


動物実験実施状況報告書

提出日 平成 26 年 3 月 3 日

動物実験責任者	〔所属・職〕 東が丘看護学部看護学科・講師 (内線) 305 〔氏 名〕 小宇田 智子  [E-mail] t-kouda@thcu.ac.jp	
研究課題	ストレス性記憶障害に対する食品成分の予防効果と作用機序の解明	※承認番号
動物実験の実施期間	平成 24 年 12 月 18 日 ~ 平成 25 年 12 月 18 日	
総合的実施状況	・総合的にみて、適正に実施することができたか。	
	■適 □不適→	
3 R	動物の選択	・使用した動物種は適正であったか。また、動物を適正に用いたか。 ■適 □不適→
	動物数の削減	・使用動物数（実験使用数及び繁殖数）の削減に努めたか。 ■適 □不適→
	動物の苦痛軽減 安楽死	・動物の苦痛軽減、排除及び安楽死を適正に行ったか。 ■適 □不適→
	施設等の利用	・動物処置室及び動物実験・飼育室を適正に利用したか。 ■適 □不適→
教育訓練	・動物実験実施者及び飼養者に動物訓練を行ったか ■適 □不適→	
事故の発生	・事故報告書の提出に該当する事故の発生があったか。 ■なし □あり→	
その他		
※動物実験委員会の 意見等		